

市報 とよかまち

9/10 №.503
1998年・平成10年

■発行/十日町市役所
〒948-8501新潟県十日町市千歳町3丁目3番地
TEL 0257-57-3111 FAX 52-4635
Email tokamaci@nsv1.tiara.or.jp
URL http://www.tiara.or.jp/~tokamaci/
■編集/企画人事課広報広聴係

- ▶ 第16回市民体育大会 — 1~3
- ▶ 明日につなぐ姉妹都市交流 — 4・5
- ▶ 広島派遣団中学生感想文 — 6・7
- ▶ 十日町おまつり — 8・9
- ▶ 健康づくりフェア — 10
- ▶ 長寿番付 — 11
- ▶ ベルナティオ・コスモスまつり — 12
- ▶ 石彫シンポ、市議会においでください — 13
- ▶ 秋の交通安全運動 — 14
- ▶ 情報館の建設工事進む — 15
- ▶ 市民のページ — 16・17
- ▶ スポットNEWS — 18・19
- ▶ お知らせ・インフォメーション — 20・21



〈競技の部〉

| 順位 | チーム名 | 得点 |
|-----|------|-----|
| 優勝 | 大井田 | 221 |
| 準優勝 | 水沢 | 216 |
| 3位 | 中条 | 200 |
| 4位 | 吉田 | 175 |
| 5位 | 川治 | 161 |
| 6位 | 東部 | 154 |

〈応援の部〉

| 順位 | チーム名 |
|-----|------|
| 優勝 | 川治 |
| 準優勝 | 飛渡 |
| 3位 | 中央 |

14チームのパワー全開 市のオリンピック

秋晴れの下、第16回市民体育大会が9月6日(日)、陸上競技場を会場に開催されました。市内を14チームに分けて4年に1回行われるこの大会は、まさに市のオリンピック。

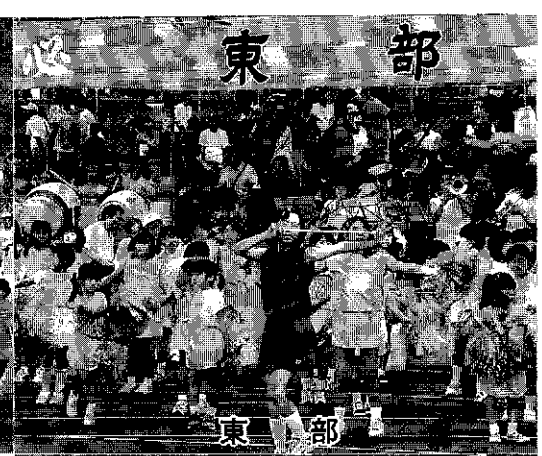
当日は、選手・応援団7,000人が8時30分に集結。フィールド種目のドッジボール投げを皮切りに、全14種目に熱戦を繰り広げました。結果は、競技での優勝は大井田チーム、また応援での優勝は川治チームでした(左表参照)。



新座



南部



東部



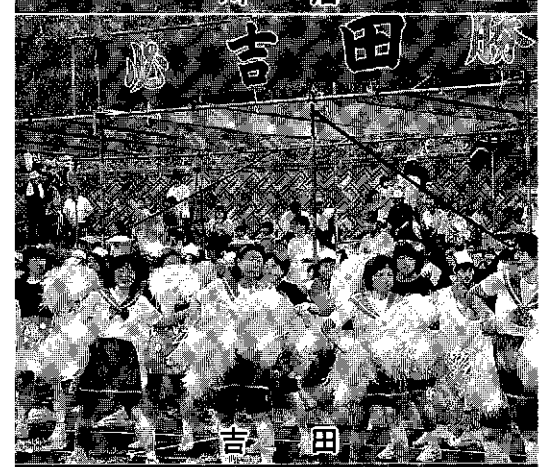
総合優勝 大井田



応援の部優勝 川治



川治



吉田

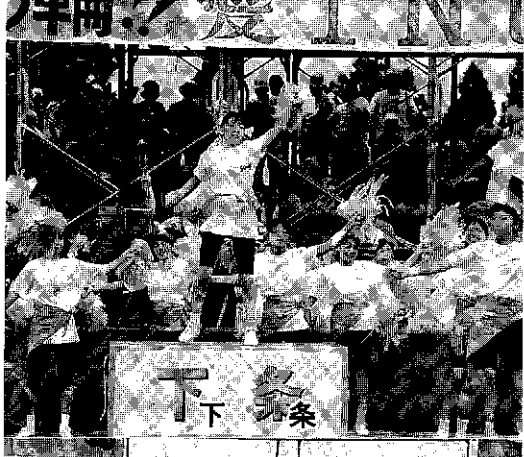


中条



西部

時間の熱戦



明日につなぐ姉妹都市交流

十日町 Como



昭和50年、はるか9千5百キロの距離を超えて結ばれた姉妹都市。絹が取り持った十日町市とコモ市。両市の交流は今年23年目を迎えています。これまでに両市民はアルプスに抱かれた雄大な自然を縦糸に、母なる信濃川が育んだ悠久の流れを横糸にして、色とりどりの友好の絆を織りつつつけてきました。そんな友好の歩みを振り返り、明日に織り込まれる鮮やかな色彩に夢をはせてみませんか。

「わが町のきもののイメージを国際的に高めたい。希望に胸をふくらませ絹織物親善使節団がコモ市を訪れたのは昭和48年9月のことです。それ以降、遠く離れた両市民の間には絹織物の生産地という共通点を礎にして文化・経済交流や友好親善、国際平和に貢献しようという気運が盛り上がっていきました。

そして50年2月には春日元市長を団長とする親善使節団28人がコモ市を訪れ、姉妹都市盟約書の調印式に臨みました。この時から始まった両市の正式な姉妹都市交流は今年23年目を迎えています。

これまで十日町市からコモ市へは19回延べ322人が、コモ市から十日町市へは9回延べ61人が相互訪問をして親交を重ねてきました。また行政のみならず55年には十日町ロータリークラブとコモロータリークラブ、平成7年には川治小学校とフアビオ・フィルツイ小学校が姉妹提携を行うなど、交流の輪は市民各層に広まってきています。さらに平成3年には十日町・コモ姉妹都市交流協会（吉沢慎一会長）が設立され、民間グループによる交流を進めています。

また8年からは国際交流員としてアドウア・カスターニョさんを迎え、文化や習慣の紹介をはじめ様々な交流の企画など、両市の橋渡し役として貴重な活動を行ってきました。そして間もなく国際交流員としての任期を終えようとしています（アドウアさんの皆さんへのあいさつは5頁をご覧ください）。

言葉や習慣の違い、地理的距離など常に壁は存在します。しかし23年の実績こそが壁を乗り越えてきた歴史を物語っているものであり、これからも両市民を深く結び付ける原動力となるのです。

友「好」の「あ」ゆ「み」



1980(昭55)10月 提携5周年、コモ市訪問。青少年交流について話し合う。

1975(昭50)2月 コモ市訪問。27日、コモ市庁舎で姉妹都市提携調印式を行う。



1973(昭48)9月 織物組合が訪問。コモ市、コモ商工会議所等と姉妹都市提携について話し合う。



1986(昭61)9月 10周年、コモ市訪問。「十日町通り」の開通式が行われる。

1985(昭60)8月 10周年、コモ市より来訪。高田町1を「コモ通り」と命名、テープカットを行う。



1982(昭57)8月 第1回目の青少年使節団がコモ市訪問。翌年8月にはコモ市青少年使節団が来訪。

情熱を前へ

アドウアカスターニョ



まいになりがちな国際交流の仕事で、できる限り具体的な成果を出すよう努めました。その中でも特に心に残る仕事を振り返りながら、今後の姉妹都市交流に託す夢をお話したいと思います。

これまで私を支えてくれた原動力は「Passione(情熱)」です。日本とイタリアの橋渡しをしたくて日本語を学び始めた時、トリノを離れ十日町市に来る決意をした時、いつも情熱が私を支えてくれました。十日町に来てからも多くの人に情熱を与えていただき国際交流員としての2年間を無事終えることができたことに心から感謝を申し上げます。

各国経済が一体化しつつある現在、国際交流・姉妹都市交流の重要性は益々高まっています。その一方で交流のやり方には定型がなく、その都度文化の壁を乗り越えなくてはならないという点で、とてもエネルギーを使う仕事です。私はこの2年間、表面上の華やかさに隠れ、ともするとあ

2年前、私が初めて川治小学校を訪れた時、子供たちは見馴れないイタリア女性を見て凍っていました。そこで私は教壇を降り、教室の真ん中で子供たちと同じ目線に立ってイタリアの歌や踊り、風習を紹介しました。実はこの方法は私が教員時代に実践していた授業の方法です。その後徐々に子供たちの間にはイタリアへの夢が膨らんでいきました。そして今年6月、コモカップの参加で夢が実現しました。これは子供たちにとつて大きな喜びだったと思います。2年間で子供たちに知ってもらったもの、それは広い世の中には違う考え方や感じ方があるということ。画一化されたものを最良としないもの、見方は、大人になっても必ず役に立つと信じています。次にルチアの設置は、コモの心や文化を具体的な形で永遠に

残したいという思いから取り組んだ仕事です。来日以来、私の想像以上に皆さんがイタリアのデザインや料理、観光などに幅広い興味を持っていることを知りました。海外の文化を進んで取り入れる適応力の高さと懐の深さは日本人の優れた特色です。こうした興味をさらに広げ、イタリアにある不朽の文化をより高い次元で理解していただけるよう、我が国の国民的作家アレツサンドロ・マンゾーニの小説「婚約者」に登場した本物の舟を運んできました。

今後の姉妹都市交流に望むもの、それはもつと経済交流を進めるべきだということ。またその基礎となる異なった文化をもつ若者同士の友好を深め、連帯感を醸成する機会を作るべきだということ。そのためにはまず文化の壁を突き破る情熱が必要。だから私は「情熱をもつと前へ」と言いたいです。

アドウアさんと十日町市との出会いは、平成7年10月に姉妹都市提携20周年で十日町市使節団がコモ市を訪れた時のことです。通訳の一人がアドウアさんでした。これを縁に8年9月12日から2年間(10年9月11日まで)、十日町市の職員として姉妹都市交流の様々な仕事をさせていただきました。

1990(平2)10月 15周年、コモ市訪問。行政レベルから民間レベルの交流が話し合われる。

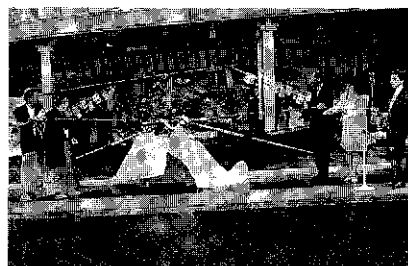


1991(平3)9月 「十日町・コモ姉妹都市交流協会」が発会。100人を超える市民が出席する。

1995(平7)5月 20周年、コモ市より来訪。市役所前庭にソメイヨシノを記念植樹する。



1995(平7)10月 78人の使節団がコモ市訪問。川治小学校がフィルツ小学校と姉妹校提携を行う。



1998(平10)5月 コモ市からの友情の贈り物「ルチア」のお披露目式を行う。

1998(平10)6月 川治小学校児童がコモ市訪問。コモ・カップ(サッカー大会)に参加する。



広島について考える事

丸山 万里子

八月六日、午前八時十五分。広島に原子爆弾が投下された日から、五十三年がたちました。そして、その五十三年目の記念日に、私は市内の中学校の代表生徒として、三人の仲間と先生、それに市内の代表者の方々と広島を訪れることになりました。

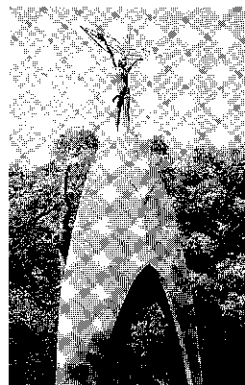
私が広島について知っていたことは、原爆が落ちてとてもたくさんの方が亡くなったり被害にあつたりしたとくらいでした。行く前に、私は広島のことについて知るために、父が借してくれた「白い町ヒロシマ」という本を読みました。この本は、木村靖子さんという一人の被爆者が、当時の体験を元に書いた本当の広島の姿でした。これはやっぱり、被害にあつた人でしか分らない苦しみだと思います。でも、戦争を知らない私たちも、核兵器の恐ろしさを知り、二度と広島や長崎に起こつたようなことはしては行けないと、世界の子供たちに教えていかなければならな

いと思いました。

私が広島に行つて一番印象に残つたのは、舟入養護ホームむつみ園と平和公園でした。むつみ園は被爆者のお年寄りがたくさん生活していました。利用者の皆さんが拍手で迎えてくれて、とてもうれしかったです。皆さんは、とても辛い思いをしてきたのだらうと思うと、とても悲しかったです。長生きしてほしいと思いました。

平和公園はとても広くてのどかでした。原爆の子の像の周りには、たくさんの方々が来ておりました。何の罪もない子供まで殺してしまうなんて、とてもひどいと思いました。平和公園から、川をはさんで原爆ドームも見ました。TVで見たことはあつたけど、本物を見たのは初めてだったのでとてもうれしかったです。

今回広島を訪れて、また一段と戦争の恐ろしさなどを感じました。また広島に行きたいと思います。最後に、このような機会を与えてくださった関係者の皆さん、ありがとうございます。



原爆の子の像
世界平和を願う像に千羽鶴をささげました。

広島と人

上村 達也

広島と長崎に原爆が投下されてから五十二年が経った。しかし被爆した人たちが、広島

原水爆禁止十日町市協議会及び十日町市では、原爆死没者・犠牲者への慰霊と平和を願い、今年も広島市（野上清団長ほか11人、8月5日(水)～6日(木)）、長崎市（村山三枝子団長ほか1人、8月8日(土)～10日(月)）の平和式典に参加しました。中学校代表として広島市を訪れた水沢中学校3年生の4人の感想文を紹介します。



平和祈念式典会場



原爆養護ホーム舟入むつみ園



広島赤十字原爆病院

原爆病院、養護ホームを慰問。見舞金を届けました。

広島で学んだ事

福崎 真崇

僕たちは今回市内の中学生代表として、広島平和祈念式典に参加した。

僕は社会科の授業で、「多くの犠牲者がでたんでもない被害を受けた」という話を聞いて、なかつたので、今回の訪問にはとても興味があつた。

八月五日正午すぎに広島へ到着した。市役所に寄り、そのまま赤十字病院を訪れた。そこで院長からいろいろと説明された。全部は覚えていないが、被爆した当時、病院は壊れなかつたそうで、周りが焼け野原になつても残つていたらしい。しかし説明から病院内にもお医者さんや患者さんがいたわけだから建物は無事でも内での悲惨な状況は想像できた。

続いて原爆養護ホームを訪れ見舞金を渡した。皆さんが元気そうだった。次に訪れたのが平和記念公園、原爆資料館だった。記念公園では明日の祈念式典の準備が進められていた。原爆ドームは、写真や資料で見るとポロポロで外壁が地面に崩れ落ちたままになつていた。原爆の力を一目で思い知らされた。

続いて資料館をまわった。資料館は先生方から「すごい所」と聞いていたのでとても関心があつた。中に展示されている物を見てゾツとした。ポロポロになつた衣服、被爆した時刻のまま止まつてしまつた時計、被爆した人たちの写真、原子爆弾とはこんななままだと恐ろしいものなのだと知つた。なぜ人間はこんな恐ろしい物を作り出してしまつたのか不思議に思えてきた。二度と核兵器が使われない事を強く祈つた。

八月六日、平和祈念式典が始まつた。鐘の

と長崎に住む人たちの心には、まだ大きなきずが残ったままである。体だけでなく心にもきずを受け、五十三年が経った今でも原爆で受けたきずや病気で苦しんでいる人がたくさんいる。

今年の派遣団に選ばれたと聞かされたのは、夏休み前のことだった。それから二・三週間僕は、遊ぶことやお土産を買うことしか考えていなかった。

八月五日、広島に着いているいろいろな所を見学、訪問して、原爆の熱線を浴びぶくぶくになった瓦、爆風を受けてよじれ折れ曲がった工場の柱、爆風で割れたガラスがつきささった壁。一番印象に残っているのが、熱線を受け放射能を浴びた広島の人たちの悲惨な姿、放射能を浴び抜けた髪、熱線を受け、へこんだりふくれあがった人の背中。これらを見ていると涙が出そうになる。

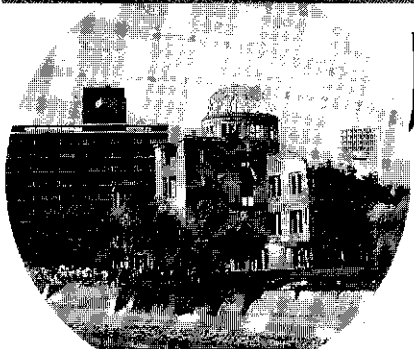
原爆養護ホームでは、六十人くらいのおじいちゃんおばあちゃんが、僕たちを迎えてくれた。そこで派遣団団長の野上清さんが、原爆の話を始めると養護ホームのおじいちゃんおばあちゃんの中には、目に涙を浮かべて、泣き出す人もいました。それほど原爆の衝撃や、その時の炎の熱さが今も養護ホームのおじいちゃんおばあちゃんの心の中に残っているのだと思います。原爆養護ホームを後にした。

八月六日、広島市原爆死没者慰霊式・平和祈念式典に参列。八時十五分、ざわざわする中、平和の鐘が鳴り響いた。

原爆投下から五十三年、世界はまだ平和になっていない。世界が本当の平和を手に入れるまで平和の鐘は鳴り続け、うったえ続けるのだなと思いました。このようなことが二度と繰り返されないことを願っています。

原爆投下から53年 中学生感想文

- 罪のない子供まで殺してしまうなんて
- 今でも苦しんでいる人がたくさんいます
- 人間はこんな恐ろしい物を作り出したのか
- 時計は原爆が落ちた瞬間に止まったもの



写真左から 水沢中学校
内山聖子さん、丸山万里子さん
上村達也くん、福崎真崇くん

広島を訪れて学んだ事

内山 聖子

広島に原子爆弾が投下され五十三年がたちました。私たち派遣団は、八月六日にある慰霊式に参列するために広島を訪れました。私は、戦争を知りません。けれどいろいろな場所を見学するにつれてだんだん原子爆弾の恐ろしさ、戦争の恐ろしさが分かってきました。

一番印象に残っている所は、原爆資料館です。この原爆資料館は、当時のことをよく物語っていました。焼け焦げた帽子や時計など、さまざまなお物がありました。時計は、原子爆弾が落ちた瞬間に止まったものでした。

次に印象に残っている所は、養護ホームです。たくさんの高齢者が入園されているという説明を聞きました。それからホールへと移動しました。たくさんの人たちに出迎えられました。私たち派遣団の団長さんがあいさつをしている時、涙を流している人が目に留ま



原爆死没者慰霊碑
二千年蓮を献花。石室には死没者名簿（平成10年8月6日現在207,045人）が納められています。

音とともに黙とうをし、平和宣言などを聞いた。多くの話の中に、インド・パキスタンという国がでてきた。僕も核実験をすることに強く反対する意志が持てた。これからは核保有国の核兵器もなくなり、原水爆がこの地球上からなくなることを願う。

りました。私は、その時なぜ泣いているのかわかりませんでした。時間がたつにつれて次第に分かってきました。きっと、その人は、戦争でおつた心の傷がまだ残っているのだと思います。私は、まだまだたくさん心に傷をおっている人がいると思います。

八月六日、慰霊式に参列しました。子ども代表が「平和への誓い」を言いました。私は、それを聞いてこう思いました。

戦争は、二度とおこしてはいけません。たつた一発の原子爆弾で何千人、何万人もの命を奪い、たくさんの人を傷つけたのです。今でも、苦しんでいる人は少なくありません。なので今の平和がずっと続くように、二度と同じあやまちを繰り返さないように願っています。たいと思いません。

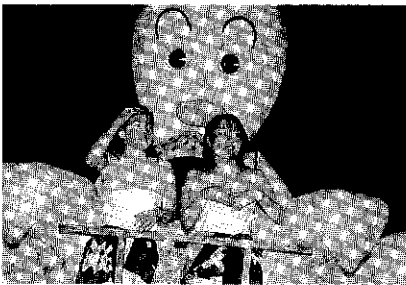
今回広島を訪れて、私自身にとつて、とても貴重な経験になりました。多くの事を学びました。これからもこの体験を決して忘れてはいけません。

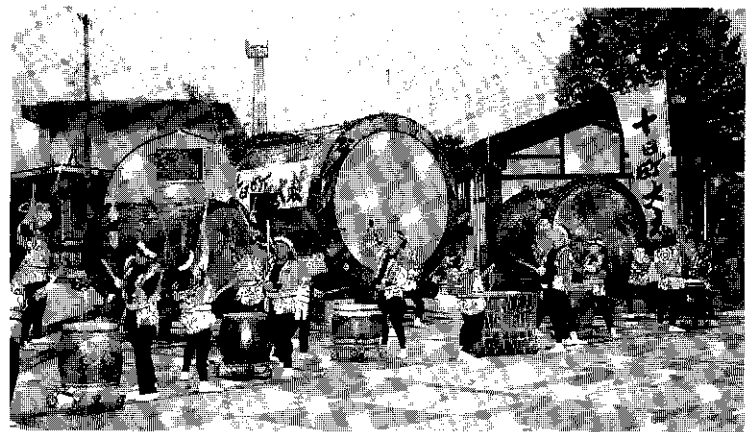
元気いっぱいの3日間

十日町 おあまつし

▶データ

- 大民謡流し 32団体 1,500人
- 明石万灯 12基 500人
- 3日間の人出 51,000人



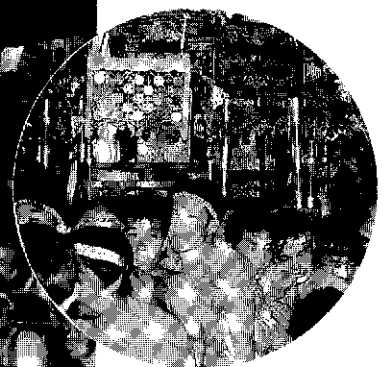


歴史や伝統を大切にしながら、その中に新しい要素を加えていく市民ぐるみの「十日町おまつり」。8月25日(火)の前夜祭で開幕、27日(木)深夜、八角みこしの諏訪神社すまいたまで幕を閉じました。

32団体が参加した「大民謡流し」、色鮮やかに回る12基の「明石万灯」、巧みに乗りこなす子供たちの「一輪車パレード」、あいにくの兩足に中断があったものの、大勢の人出でもりあがり、大民謡流しは「俄囃子」の踊りで終了しました。大人も子供も一致団結、3日間通して引き回す上町、宮下、下町の「俄」が披露する華やかな出し物。26・27日と元気な子供たちが担ぐ「町内子供みこし」。オイヨイ、オイヨイの勇ましいかけ声で町内を練り歩く「八角みこし」。26日夕方に十日町駅東口広場で行われた「十日町大太鼓」の響き、この新たな企画もなかなか好評でした。

27日、諏訪神社境内では豆力士が力いっぱいつかり合う「奉納少年相撲大会」。家族、友達、カップルで埋めつくされた夜の「露店市」。

梅雨明け不宣言のためか、あいにくの雨模様の日にもかかわらず、参加する人、見る人を元気づけた、そろいの祭り半てんが走り回る3日間でした。



日本一の健康都市を目指して

あなたの体、健康ですか？

'98健康づくりフェア



内海桂子さん
〈プロフィール〉

「浅草のお桂ちゃん」の愛称で親しまれる超ベテラン漫才師。昭和25年、故内海好江とコンビを結成し、33年NHK漫才コンクール優勝、57年文部大臣賞など数々の賞を受賞。また、平成元年には紫授宝章、7年には勲4等宝冠賞を受賞。現在も映画、テレビなど多数に出演するかわら、全国各地を講演でまわる。平成10年には漫才教団の会長に就任。

今年も「健康と豊かな福祉はみんなの力で」をテーマに、健康づくりフェア・市民福祉まつりを開催します。講演会、各種相談・展示など、多彩な企画で皆様をお待ちしています。このフェアに参加することで、年に1度は健康と福祉について考えてください。

市民会館ホール

26日(土)午後6時30分〜

〈式典〉

◆あいさつ

- ・本田十日町市長
- ・水落十日町市健康づくり推進協議会長
- ・水野社会福祉協議会長

◆祝辞

- ・尾身県議会議員
- ・斎木市議会議長

◆表彰式

- ・健康づくり団体
- ・良い歯の高齢者
- ・献血功労者

◆講演会：入場無料

◆講師 内海桂子さん(漫才師)

◆演題 転んだら、勇気を出して
起きればいいさ

「お米を食べて、
心も体も元気いっぱい」

クロス10

26日(土)正午〜午後4時
27日(日)午前9時〜午後3時

◆大ホール

◆各種相談コーナー

- ・内科相談
- ・歯科相談と歯みがき指導
- ・育児相談
- ・漢方薬相談
- ・栄養相談
- ・助産婦会相談(沐浴等)
- ◆展示コーナー

- ・白衣の試着と写真撮影
- ・高齢者疑似体験
- ・薬草パネル展示
- ・薬味酒の試飲
- ・高齢者、身障者作品展
- ・住み郷コーナー(花の講習会)
- ・調理師会の料理実演と試食
- ・血圧測定
- ・体脂肪測定コーナー
- ・リハビリ教室紹介
- ・遊びの教室紹介
- ・即売コーナー(福祉施設)
- ・手づくり作品、野菜の販売
- ・大腸がん予防の料理展示
- ・断酒の会(パンフレット配布)
- ・接骨師会のパネル展示
- ・ヘルシーエクササイズ指導
- ・エアロバイクの体験
- ・やまな会の「あんぶ」販売
- (27日午前と午後の2回)
- ・夢いっぱいお楽しみ抽選会
- ・手をつなぐ親の会即売会
- ・身障者センター
- ・デイサービス作品展
- ・年金相談

◆中ホール

- ・福祉機器紹介コーナー
- ・車イス体験コーナー
- ・実践介護用品展示コーナー
- ・福祉活動
- ・在宅介護情報コーナー
- ・我ら健康、福祉探検隊
- (ミニオリエンタリング)
- ・日赤救急法実演
- ・おもちゃ図書館
- ・福祉事業PRコーナー

◆講義室

・骨粗しょう症予防検診

(当日の受付はしません)

◆グランドホール

・献血コーナー(27日のみ)

◆バザール広場

- ・生ごみ処理の実演(業務用)
- ・生ごみ処理器展示実演(家庭用)
- ・ふわふわ風船プレゼント

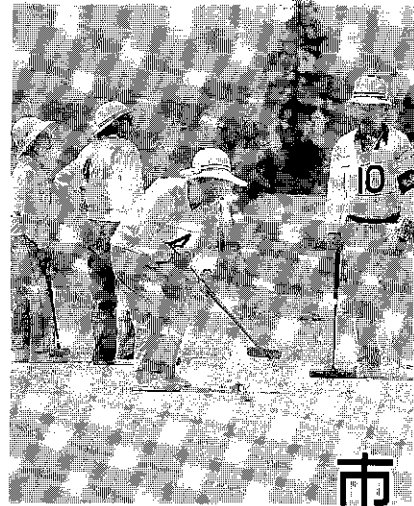
協賛事業

不用品代理販売会

- 不用品の受付：9月19日(土)、20日(日)午前10時〜午後5時(価格を決定して市民体育館に持参) ●販売日時：9月26日(土)正午〜午後4時、27日(日)午前9時〜午後3時 ●場所：クロス10(グランドホール) ●その他：①100円以下の品物が売れ残った場合、福祉施設に寄付します②売上金の20%と口座振り込み手数料をいただきます ●問合せ：消費者協会事務局(市民生活課生活環境係) ☎57-3111へ。

チャリティバザー

- バザー商品の受付：9月18日(金)までに、最寄りの郵便局窓口へ。 ●販売日時：9月27日(日)午前10時〜午後2時 ●場所：クロス10バザール広場 ●問合せ：十日町郵便局総務課 ☎57-2391へ。



市内最高齢者は佐野ハナさん(美雪町1・2・104歳)

10年度長寿番付発表

市内には9月15日現在で満90歳以上になるお年寄りが310人(前年比43人増)います。この番付表では、市内で95歳以上の59人(前年比11人増)を紹介しました。年齢は9月15日現在のものです。

| 東 | 寿 | 西 |
|----------------------------------|-------|-----------------------------------|
| 佐野ハナさん(明27・5・16生 104歳 美雪町1・2) | 横 綱 | 大熊忠平さん(明28・1・18生 103歳 尾 崎) |
| 金澤壮一さん(明30・6・28生 101歳 姿 2) | 大 関 | 鈴木キヨさん(明31・7・10生 100歳 学校町1) |
| 水落テツさん(明31・10・11生 99歳 学校町1) | 関 脇 | 小泉セイさん(明32・4・23生 99歳 口条島) |
| 富沢タキさん(明32・9・17生 98歳 水野町) | 小 結 | 有坂シサさん(明32・9・27生 98歳 四日町2) |
| 小宮山ハナさん(明32・10・10生 98歳 上 原) | 前 頭 1 | 星野キヨジさん(明32・10・15生 98歳 下条中央通り) |
| 長津リクさん(明32・12・1生 98歳 川治内後) | 〃 2 | 南雲キクさん(明33・5・6生 98歳 袋町中) |
| 雲野キクさん(明33・5・19生 98歳 八幡市町) | 〃 3 | 樋口千代さん(明33・7・12生 98歳 牛在家) |
| 金澤又吉さん(明33・9・14生 98歳 三川町) | 〃 4 | 庭野キクさん(明33・9・15生 98歳 新座3) |
| 大海トメさん(明34・1・5生 97歳 下条中央通り) | 〃 5 | 岡村ヨシノさん(明34・1・29生 97歳 高尾町3東) |
| 濱田道子さん(明34・2・11生 97歳 新座4の1) | 〃 6 | 大口トミさん(明34・5・19生 97歳 水沢1) |
| 生越リノさん(明34・6・7生 97歳 上新田3) | 〃 7 | 金子ハナさん(明34・7・11生 97歳 川治下町3) |
| 関口丑太郎さん(明34・7・19生 97歳 水野町) | 〃 8 | 山崎キヨノさん(明34・8・4生 97歳 高山2) |
| 岩田ミヤさん(明34・8・18生 97歳 中条新玉) | 〃 9 | 西川タノさん(明34・10・13生 96歳 四日町2) |
| 大津タケさん(明34・11・17生 96歳 下条中央通り) | 〃 10 | 藤木テフさん(明34・11・22生 96歳 下条中央通り) |
| 村山ミヨさん(明34・12・6生 96歳 新宮2) | 〃 11 | 飯塚や寿さん(明34・12・31生 96歳 下条中央通り) |
| 和田リヤウさん(明35・3・31生 96歳 峠) | 〃 12 | 星名ミサさん(明35・6・15生 96歳 八幡田町) |
| 村山ミツさん(明35・8・26生 96歳 治下町3) | 〃 13 | 高橋トリさん(明35・9・7生 96歳 下条中央通り) |
| 涌井益一さん(明35・9・8生 96歳 高島1) | 〃 14 | 和田スキさん(明35・9・21生 95歳 下条中央通り) |
| 村山キユノさん(明35・9・30生 95歳 若 野) | 〃 15 | 富井ミヨシさん(明35・11・6生 95歳 水沢2) |
| 樋口キヨエさん(明35・11・25生 95歳 志 野) | 〃 16 | 樋熊キワさん(明35・11・30生 95歳 新座2) |
| 越 サトさん(明36・1・4生 95歳 新座3) | 〃 17 | 上村レンさん(明36・2・23生 95歳 二市3) |
| 栢澤スギさん(明36・3・5生 95歳 山本町2) | 〃 18 | 根津政太郎さん(明36・3・19生 95歳 若宮町) |
| 林 徳司さん(明36・3・26生 95歳 小泉1) | 〃 19 | 尾身ウメさん(明36・4・10生 95歳 鉢 2) |
| 上村タイさん(明36・5・1生 95歳 南鐘城) | 〃 20 | 丸山ヌイさん(明36・5・1生 95歳 下条中央通り) |
| 根津フヂさん(明36・5・2生 95歳 四日町1) | 〃 21 | 春日ヤスさん(明36・6・7生 95歳 樽 沢) |
| 馬場クマさん(明36・6・22生 95歳 西蒲町東) | 〃 22 | 二瓶かうさん(明36・6・23生 95歳 四日町3) |
| 石井チイさん(明36・6・30生 95歳 桑 原) | 〃 23 | 高橋きよさん(明36・7・1生 95歳 治上町2) |
| 樋熊イネさん(明36・7・23生 95歳 中条島) | 〃 24 | 岩田ノブさん(明36・8・15生 95歳 小泉1) |
| 古澤榮太郎さん(明36・9・2生 95歳 北鑑坂2) | 〃 25 | 岩田敬作さん(明36・9・4生 95歳 中条新田) |
| 庭野トヨさん(明36・9・14生 95歳 高玉町2) | 〃 26 | |



来年5月開所予定

厚生連中条病院に隣接して建設が予定されていた老人保健施設の起工式が8月18日(火)、関係者ら約50人が見守る中、建設現場で行われました。この施設は、建築面積約2千3百㎡、延べ床面積約4千8百㎡、地上2階、地下1階の鉄筋コンクリート造りで、総事業費約9億3千万円が投じられます。

1階はデイケアや事務室、2階には在宅介護センター、食堂などが整備され、収容人員は100床で、その内40床が痴呆症の専門棟となります。また、老人保健施設の建設は市内では初めてで、郡市内では津南町の「みさと苑」、中里町の「レインボーヴィラ」に続き3番目の施設となります。

竣工は来年4月中旬の予定で、5月には開所する予定です。

9/26(土)
27(日)

コスモスまつり

花の見ごろは
9月下旬～10月上旬

会場 当間高原リゾート「ベルナティオ」
主催 あてまフォーラム のぞみの郷新墾会 ㈱当間高原リゾート

今年もベルナティオの秋は、コスモスで彩られています。「花だら」「花の谷」には、5万㎡にわたって広がるコスモスの花が秋風にそよんでいます。皆さんのおいでをお待ちしています。

射的・水ヨーヨーもあるよ

- ★ハーブティーサービス 9/26(土) 第3駐車場
- ★模擬店「にいはいり屋」 9/27(日)

秋の自然を楽しもう!

- ★ネイチャーゲーム 自然と仲良くなるよう
遊歩道 9/27(日) 10:00～12:00 (雨天中止/参加無料)
- ★星空観覧会 十五夜の月と木星・土星の軌跡を見よう
天文台 10/5(月)・6(火)・7(水) 20:00～21:00
(雨・曇天中止/参加無料)

当間山散策とキノコや木の実を観察

- ★当間山自然観覧会 キノコ大作戦
10/24(土) 10:00～14:00 (強雨中止/参加無料)

スポーツの秋

- ★「柏レイソル」サッカースクール
多目的グラウンド 9/26(土)・27(日)
主催 十日町市サッカー協会

恒例! 賞品たくさん!

- ★黒鯉フィッシング大会 金の鯉で賞金「?」万円—
セントラルレイク 9/27(日) 10:00～12:00
(参加費1,000円/雨天中止)
- ★バターゴルフ大会 すぐきな特別賞もあるよ!—
バターコース 9/27(日) 10:00～12:00
(参加費1,000円/雨天中止)

コスモスまつり協賛 あったかクラシックコンサート

- 優しさとやすらぎの世界
★斉藤明子&尾尻雅弘 "ギターデュオ・リサイタル"
9/25(金) 19:00～
フォーラムセンター チケット 3,000円
主催 あったかクラシック実行委員会
(問い合わせ 柳 ☎57-9328)

入園無料 お出かけください

- ★「花とハーブの園」オープン
新しく観賞用の「ハーブガーデン」「ロックガーデン」がオープンしました。
ウッドチップが敷き詰められた散策道を歩きながら、レモンバーム、セージ、ラベンダー、ローズマリーなどのハーブや、シバザクラ、レンゲツツジなどの花が楽しめます。
また、ガーデンの隣には観賞・販売専用ガラス温室のフラワーハウスもあり、ドライフラワーやリースづくりを体験(有料)できます。

■ 問合せ・イベント参加申込先 あてまフォーラム事務局 (市役所リゾート推進室内) TEL 57-3111(内線)205

大地の芸術祭にむけ

アート ワークショップ 本格始動

平成12年に十日町広域圏を舞台に「大地の芸術祭」が行われる予定です。その開催に向けた取り組みの中で、多くの皆さんから芸術への理解やアーティストとの交流を深めてもらおうと圏域各市町村内でワークショップや交流会が始まっています。

8月5日にはスペインのアーティスト、ジョセップ・マリア・マルティンさんを招いて、吉田小学校でのワークショップが開かれました。この日参加した児童26人は、一人ひとりが思い描く「理想のまち」を創作。作品を暗室に並べ、光をあてることで、壁には「新しいまち」が浮かび上がりました。

またこれに続く第2段として8月23日から1週間、オーストラリア在住のイラン人ホセイン・ワアラマネッシュュさんを迎えて様々な交流活動が行われました。24日にワークショップを開催した十日町小学校では、24人の参加者が「自然にあるものを使い、動物のための巣を創る」というテーマで創作活動を行いました。

また28日の夜には中近東の肉料理シシカバブを肴に地元の人々との交流会が行われ130人が参加しました。交流会の最後にホセイン氏が世界中で創作した作品の数々をスライド上映したところ、場内は感嘆のため息に包まれました。

ボクたちの新しいまちができた!

きみならどんな「巣」をつくる?



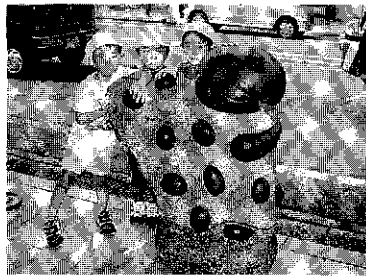
市議会にお出かけください

平成10年 第3回定例市議会
会期 9月11日(金)～22日(火)

第3回定例市議会が開催されています。9月11日以降の本会議日程をお知らせしますので、傍聴においでください。

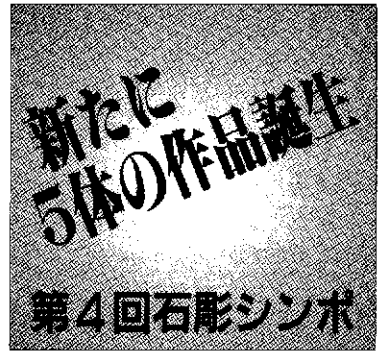
■本会議 9月11日(金)・18日(金)・21日(月)・22日(火)
4日間とも午前10時開会です。
18日(金)・21日(月)は一般質問です。

| 質問者 | 質問事項 |
|---------------|--|
| 桑原貞芳議員 | ・生涯学習の推進について |
| 樋口利明議員 | ・現在及び今後の地域活性化政策と緊急「景気」対策について |
| 庭野茂美議員 | ・景気対策について ・小中学校のパソコン導入について ・ジュニアスポーツクラブチーム支援について |
| 18日 高橋秀雄議員 | ・農業問題について ・道路行政について |
| 18日(金) 村山耕司議員 | ・冬期道路交通確保共同事業について ・河川法改正後の河川事業について ・十日町総合高校の農業実習地の再利用計画について |
| 水落明議員 | ・地域総合整備財団と今後の十日町市経済のあり方について ・十日町市のまちづくりシンクタンクの役割と自治省が推進しているリーディングプロジェクトについて |
| 水落清一議員 | ・情報館について |
| 21日 尾身隆一議員 | ・不況対策として市民生活の安定と市民要望の実現について ・介護保険について ・里創プランについて |
| 小川元一議員 | ・介護保険制度について |
| 19日(月) 根津東六議員 | ・防災体制(態勢)について ・まちづくりシンクタンクと里創プランについて ・産業経済問題について |
| 三輪定義議員 | ・農業政策について ・財政課題について |



「雪衣」

田中 毅さん



「冬の朝」

宮澤光造さん



「Kissing fish '98」

加藤可奈衛さん



「Face」

六田貴之さん



「ゆるやかなひととき」

村山裕之さん

8月1日(土)から城ヶ丘ピュアランドで公開制作がスタートした「第4回十日町石彫シンポジウム」の作品が完成し、最終日の22日(土)に除幕式が行われました。設置場所はセンタークロス(3体)と本町4丁目の東側アーケード内(2体)です。暑い毎日を作品づくりに取り組んだ5人の皆さんが、それぞれ除幕

をし、作品への思いを語りました。昨年度までの3回は県の補助事業で開催してきましたが、今年度は市の単独事業で行いました。皆さんから毎日目にしていたたくとも、街並みに安らぎをつくらうと商店街に設置したものです。間近で見てください、そつと触れてみてください。

黒沢観光くり園オープン中



開園期間 9/5(土)～10/10(土)

秋空の下、家族みんなでのんびり過ごせる秋の楽しみ。約千本の木に光沢のある大きな栗がたわわに実ります。

ただ今、開園中。ぜひともお出かけください。

▼入園時間 午前9時～午後4時30分

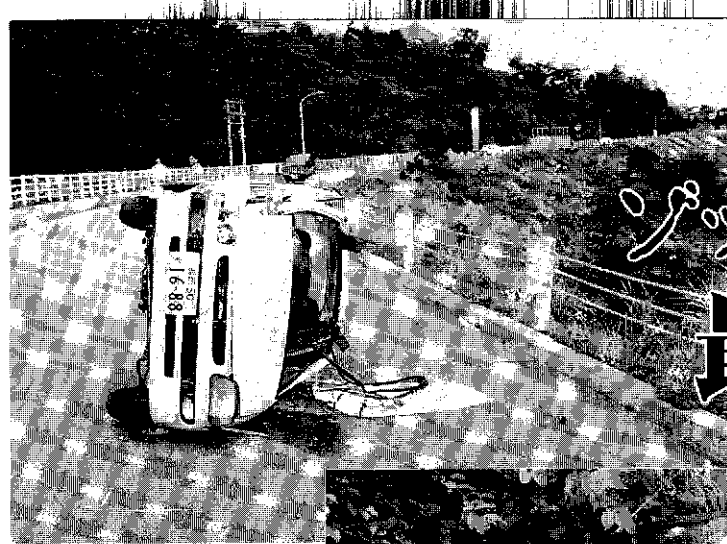
▼入園料 大人 300円 子供 100円

▼持ち帰り票代 子供 100円

▼その他 1kg 600円 土・日曜日、祝祭日は、名物「くりおこわ」(けんちん汁、バーベキュー)(要予約・有料)、そば(限定販売)もあります。

▼問合せ先 マロンハウス

☎52-2824



ゾッとするその瞬間 最も身近な 最大の恐怖



私たちの生活には欠かすことのできない便利な車。でもちょっとした不注意が、この車を一瞬にして人の命を奪う恐ろしい凶器にも変えてしまいます。9月21日～30日までの10日間は、「秋の全国交通安全運動」の期間です。運転者、歩行者ともマナーを守り、悲惨な交通事故をなくしましょう。

3週間余りの間に 4人の尊い命を奪う

交通事故発生ニュースが新聞記事やテレビに載らない日はありません。それほど交通事故は、最も身近で起こりうる最大の恐怖なのです。

市内でも、「夏の交通安全防止運動期間」を含むわずか3週間余りの間に、4人もの尊い命が交通事故によって奪われてしまいました。

当事者はもちろん、その家族や家庭から一瞬にして幸せを奪い取ってしまう交通事故。この社会から絶対になくさなくてはなりません。

◆6月11日午後4時過ぎ、市道上で軽トラックとバイクが正面衝突し、バイクを運転していた74歳の男性が死亡。

◆7月1日朝、市道上で軽ライ

トバンとバイクが衝突し、バイクを運転していた50歳の女性が死亡。

◆7月5日早朝、国道上で大人2人と子供1人が大型トラックに跳ねられ、40歳の女性が、また45歳の女性も後日死亡。

交通事故0を目指して

今年8月20日現在の県内・市内の交通事故発生状況は、前年に比べて増加しています。

今年に入ってから市の内の交通事故発生件数は159件（前年同月比33件増）、死者数は3人（ただし24時間経過後に死亡した人を含めると4人・前年同月比1人増）になっています。また、傷者数は181人で前年同月比36人増となっています。

市では、10年度交通安全対策基本方針の重点項目を①高齢者

の交通事故防止②シートベルト着用の徹底③交差点の交通事故防止④若者及び女性の安全運転教育の徹底として、関係機関や各種団体と協力しながら悲惨な交通事故をなくすための活動を行っています。

夏の交通安全防止運動期間中には、伊達地内で懸垂幕や桃太郎旗を使った「シートベルトアップ作戦」を、また高齢者交通安全推進員を対象に「高齢者交通安全研修会」などを行ってきました。9月21日から始まる秋の運動の中でも様々な交通事故防止PRなどを行う予定です。

便利ではあっても、一つ間違えば一瞬にして恐ろしい凶器と化す車。加害者・被害者にならないよう、ドライバーはもちろんのこと、歩行者も常にマナーを守りましょう。

交通事故防止のポイント (十日町警察署大島交通課長)

- ①自分も無理をしない、周囲の人にも無理をさせない、夫婦と同じです。
- ②目くばり気くばり思いやり。周囲の人たちの立場を考えて行動し、迷惑をかけることが最も大切です。社会生活と一緒にです。

市内の交通事故発生箇所 ワースト5(平成9年度)

- 第1位：市道高山太子堂線ジャスコ十日町店前通り (21件)
- 第2位：国道117号と国道253号の交差点 (12件)
- 第3位：主要地方道十日町川西線と高田町踏切り前 (10件)
- 第4位：国道117号と六箇入り口交差点 (7件)
- 第5位：主要地方道十日町川西線と市道高山太子堂線の交差点(村熊商店前) (6件)
山谷ライスセンター前交差点 (6件)

〈過去5年間の市の交通事故発生状況〉

| 年 | 件数 | 死者数 | 傷者数 |
|---|-----|-----|-----|
| 5 | 182 | 9 | 197 |
| 6 | 214 | 7 | 244 |
| 7 | 206 | 5 | 236 |
| 8 | 251 | 6 | 291 |
| 9 | 231 | 4 | 270 |

情報と交流の拠点を目指して

情報館の建設工事進む

市内西本町2丁目に建設中の十日町情報館（仮称）の工事が進み、建物の全体像が見えてきました。建物、外構工事は10年度内には完成し、来年秋に開館の予定です。建設工事と並行して、情報館建設準備室では図書や地域資料の収集、整理を行っています。

完成に向けて、この秋情報館の名称（愛称）を一般公募します。親しみやすい名前を考えてください。

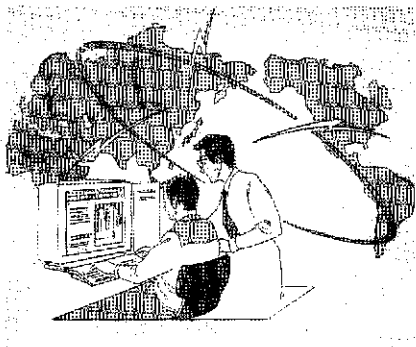
利用しやすい施設

「情報館」は、建築面積が約3千㎡の大きな建物です。2階建てですが、敷地の傾斜を生かして1階東側を半地下にしたので、東側からは平屋、西側からは2階建てに見えます。大地に根付いたような外観は、周囲の緑に溶け込んで、近づきやすいもの感じられます。

周辺は、博物館、総合体育館、西小学校、遺跡広場、水の広場、緑道等があり、魅力ある文教ゾーンになります。

多機能な総合施設

情報館は、広域的な人の交流、情報の受発信などの機能を付け加えた「新しい形の図書館」です。図書館、地域資料の提供、視聴覚センター、情報の受発信、



交流広場の機能があります。

① 図書館 図書のほか、音声映像資料、新聞、雑誌も広く収集し、提供します。

② 地域資料の提供 県内出版物を収集します。現在、今までの資料の整理と、文芸誌の収集に力を入れています。

市史編さんの過程で集められ

た文書は、逐次データベース化していきます。古い地域資料はなかなか集めにくいものです。寄贈いただけるとのをお持ちでしたら、ぜひご一報ください。

③ 視聴覚センター 十日町小学校にある視聴覚ライブラリーを移転するものです。視聴覚研修室、コンピュータ研修室に加えて、固定席95席の視聴覚ホール、小スタジオの活用によって、より充実した活動が期待されます。

視聴覚ホールには小ステージがあり、少人数の発表会にも便利です。

④ 情報の受発信 情報館の資料、情報はデータベース化され、国立国会図書館、県立図書館などの情報とともに、自由に検索することが出来ます。一方インターネットで地域の情報を世界に発信するための中核的な役割を果たします。



が200以上あります。きっとそのときの気分にあった席が見つかります。

定期的に利用する団体は、集会室、団体室、ボランティア室等を利用できます。

ネットワークの活用

情報館のみでは、広域圏全体に情報館サービスを広めることはできません。そこで、市内の公民館図書室、自動車文庫を含むネットワークによって全域サービスを図ります。

広域圏内の公民館等とのネットワークを結ぶための受け口も用意してあります。

名称（愛称）を公募

平成2年に建設省の補助が決定して以来、仮称として「十日町情報館」の名前を使ってきました。竣工に向けて、情報館の名称（愛称）を一般公募します。詳しくはまた市報でお知らせします。施設の機能にふさわしく、親しみやすい名前を考えてください。

新聞、雑誌の希望調査を行います

情報館建設準備室では、新年度から新聞、雑誌を購入します。目標は、新聞がスポーツ紙、業界紙等を含む25紙、雑誌が300タイトルです。実際にはもっとたくさんの方々の新聞や雑誌が刊行されています。どんなものを購入したらよいか、希望調査を行います。9月中、各地区公民館、自動車文庫等に調査票を置きますので、皆さんの声を聞かせてください。（情報館建設準備室 ☎57-4137）

みんな、いきいき。

サークル交流録

PART 90

家庭・世代間・地域交流を目指して

●親子・祖父母そばづくり教室●

このコーナーでは、登場していただくサークルを募集しています。問い合わせは企画人事課広報広聴係 ☎57-3111 内線213へ。

最近では核家族化が進み、世代間交流や地域の交流が少なくなってきたと言われます。特に父親と子供の触れ合いが少ないと言われています。そして、非行に走る原因の一つに親子の会話が少なく、子育ては母親任せという家庭が多いことがあげられるのではないのでしょうか。



実落とし、生だから大変

このような時代背景の中、4年前から川治公民館で世代間交流事業として始めたのがこの「親子・祖父母そばづくり教室」です。この教室には、なかなか会話がなない親子が、たとえ1日でも2日でも一緒に作業をしながら自然の中で遊び、学び、触れ合いながら仲間づくりができればとの願いが込められています。



こねるのは力があるし、疲れるよ

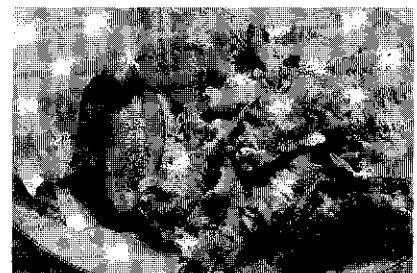
今年の参加者は小学生10人、幼児4人、それに父母・祖父母、一般参加者を含めて約40人です。好天に恵まれた8月22日に畑の畔づくりと種まきを行いました。肥料のまき方、鍬の使い方、種のまき方などをお父さん、お母さん、祖父母、公民館の委員の方々から習いながら楽しそうに作業を完了しました。中には生まれて初めて畑に入った感動や、そばの実の形を不思議そうに見つめる子も。作業終了後、講師の柳永久さん（麻畑）提供の「黄色のスイカ」を食べるなど、子供たちには良い思い出になったでしょう。

次回の作業は11月1日の「刈り取り」と「実落とし」です。そして12月6日は「そばこね」と「試食会」。例年この日だけ参加する人も多くいます。ぜひ大勢の人たちから参加してほしいと思います。そばのメニューは「二八そば」、「山ごぼうのつなぎそば」、「フノリのつなぎそば」の3種類です。参加費は1人800円。希望する人は川治地区公民館（☎52-2223）へ。

MENU 54

材料（3人分）
ひきわり納豆…3パック
長ねぎ…1/2本
青じその葉…15枚
調味料

七味唐辛子、塩、味の素…適宜
天ぷら粉、サラダ油
付け合わせ野菜（トマト、レタス、きゅうりなど）



ピリ辛納豆

「畑の肉」と言われるように納豆は栄養満点です。カラリと揚げると青じその香りが

誘います。お酒のおつまみに、まだご飯のおかずにも合いますよ。安い材料で簡単に出来ますので、ぜひともお試しください。

＜作り方＞

①納豆に、小口切りのした長ねぎを入れ、七味唐辛子、塩、味の素を加えてよくかき混ぜる。

②トマトや生野菜を添えて盛り付けて出来上がり。
※我が家では納豆1パックを一人分としています。5個くらいになります。

③④に、あらかじめ溶いておいた天ぷら粉を付ける。

④サラダ油を入れた鍋が適温になったら③を入れ、キツネ色になるくらいまで揚げる。

⑤青じその葉の表側に天ぷら粉を付け、①をのせて包み込む。

⑥⑤に、あらかじめ溶いておいた天ぷら粉を付ける。



柳 トシさん
（小泉2 ☎57-1701）

このコーナーでは、登場していただく人を募集しています。問い合わせは企画人事課広報広聴係 ☎57-3111 内線213へ。

本気の本音

新聞から新聞へ・新聞から新聞へ
No. 90

新郎 今年5月10日に長岡市内で行われたパーティーで知り合いました。さりげなく周囲に気を配る彼女に一目惚れしたんです。それからほぼ毎日、仕事帰りに上越の彼女の美家まで片道1時間以上の道のりを通いました。知り合ってから2週間後に彼女のお父さんに結婚させてほしいと申し入れました。さすがに「1か月間考えさせてほしい」と言われましたが、その後も順調に事が運び、6月25日に入籍、9月13日には挙式します。



このコーナーでは、登場していただく人を募集しています。問い合わせは企画人車課広報広聴係 ☎57-3111 内線213へ。

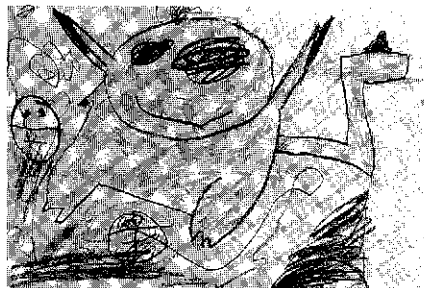
電撃的な出会いは、まさに「ピピピッ」という感じだったと語る、太田利夫さん(南越後・35歳)と新妻の香住子さん(21歳)のあつあつ新婚カップルです。

新婦 最初出会った時、彼は26歳かと思いましたが、彼とはいつも海辺を歩いたり食事をしたり楽しい時を過ごします。歳の差は感じませんが、けんかもしません。これからの仲良くやっていく自信があります。温かい家庭を築きたいと思っています。皆さんどうかよろしくお願いします。

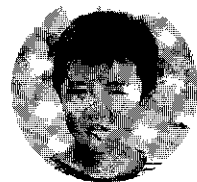
子供画廊

じょうずに描けたね!!

越後保育園 ⑬



ピカチュウが散歩しているところだよ。夜だけピカッと光るから安心なんだ。大好きなんだ。人形もあるし、テレビも見ているよ。



金沢 翼くん (6歳)



お花を見に公園に行ったよ。天気がよくて気持ちよかった。ピンクや赤のお花が好き。だから洋服もピンクや赤がお気に入りなの。



小林 朋子ちゃん (5歳)

丸山家の長男として山谷に生まれました。今も5人兄弟全員が健在で、うち4人は我が家のすぐ近くに暮らしています。私は吉田の尋常高等小学校を卒業した後、昼間は農業の手伝いをし、夜は青年学校で学びました。青年学校では本科・研究科ともに皆勤で通っています。昭和18年の春、20歳で徴兵検査を受け、同年の12月には仙台の歩兵第22連隊に招集されました。年の瀬も押し迫ったところに中部支那に出兵命令が下り、明けて正月には南京にいました。

大陸では楊子江沿いを上流に遡ること8百里、翌年反転し南支攻略で8百里、合計千6百里あまりの行軍を重ねました。いつ死ぬか分からない戦闘に身を置き、極限状態の中で臉の裏に母の顔が浮かんだことが3回あります。大陸の奥地で終戦を知り、佐世保にたどり着いたのは21年6月になってからです。生きて故郷に戻り22年に結婚。その後は3人の子供に恵まれました。以来この地で農業一筋に生きてきましたが、そのすべてが平坦な道のりだったわけではありません。昔からの村は水源に乏しく、26haの水田に対し、水が足りず桑畑などにしていた場所が18haもありました。農業を変革しようという気運が高まったのは40年代初頭です。信濃川の伏流水をポンプで上げ、この台地を潤す計画でした。しかしこの事業が村を2分する大きな懸案となりました。あらゆる改革には犠牲が伴い利害得失が発生します。しかしどんな状況でも、信念を持ち続けなければ必ず成就する。私はそう信じて生きてきました。村に広がる美田を眺めるたびにそのことを思い出します。



その昔
そして今

TOKAMACHI

No.102

丸山 喜平さん (山谷) 75歳

このコーナーでは、登場していただく人を募集しています。問い合わせは企画人車課広報広聴係 ☎57-3111 内線213へ。

人命救助のエキスパート 9人の新米(?)救助隊員

夏休みの8月20日(休)・21日(金)、十日町中学校の2年生男子9人が進路学習の一環として、十日町地域消防署の職場体験を行いました。

初日は朝の勤務交代を見学後、消防署長の講話や各種消防自動車の性能や出動態勢等の説明を熱心に聞き、午後からはちよっぴりダブつき気味の救助服に着替えて、日ごころ体験できないような救助資器材を使用しての救助訓練や本番さながらの放水訓練など、緊張の中での厳しい訓練を経験しました。2日目は高規格救急車の最新鋭の装備品の説明や、その資器材を使用している救助訓練の実施、分署・分遣所の見学等、有意義な2日間を過ごしました。

十中生徒が職場体験学習



完成が待たれる 塩沢町とつなぐ大沢山トンネル

8月20日(休)、「大沢山トンネル見学会・交流フォーラム in 大沢」が開かれました。これは、大沢山トンネルの開通(平成14年度予定)により、十日町市と塩沢町が最短でつながることから、地域間交流を活発にし、活気と魅力のある地域づくりを進めようと計画されたものです。国・県や両市町の関係者のほかに次代を担う水沢中学校と塩沢中学校の生徒たちも参加しました。

午前のトンネル見学会後、午後からは当間高原リゾート「ベルナティオ」で交流会が行われ、両市町や両校の様子がスライドで紹介されたり、両中学校で一緒に何ができるか、などが話し合われました。

水沢中と塩沢中が学校交流



ALTERNATIVES ③

Earl Romero

アール・ロメロ

十日町総合高校、川西高校英語指導助手。
アメリカ カリフォルニア州サンディエゴ出身。

This is the beginning of my third and last year in Tokamachi as an English teacher. I'm looking forward to this year, because I have many expectations and goals for myself.

I would like to welcome the two new teachers in Tokamachi. I hope that they will enjoy Tokamachi as much as I do.

I hope that everyone enjoyed a cool summer. I am waiting to enjoy the colors of fall/autumn. Romero.

私の英語教師として3年目、そして最後の年が始まりました。私はこの1年をとっても楽しみにしています。たくさん個人的な期待や目標があるからです。

この夏、新しい2人のALTの先生が十日町にやってきました。歓迎の意を表したいとともに、彼らが私と同じように、十日町での生活を楽しんでくれることを願っています。

皆さん、この涼しかった夏を楽しんだでしょうか。私は秋の風情を楽しめる日を、今から心待ちにしています。

ロメロ

手を貸してのしるし 黄色いハンカチさしあげます

皆さんは「黄色いハンカチ」を振ることが周りの手助けを求める合図だということを知っていますか。この「黄色いハンカチ運動」は、かつて宇野弘信さんが駅で心臓発作に襲われうずくまっていた時、誰も事態に気付かず困ったという経験から提唱を始めた全国共通の合図です。

8月24日(月)には、この運動に賛同する水沢商工会婦人部の金井フミ会長ら3人が市役所を訪れ、市にハンカチ250枚を寄贈しました。今回寄贈されたハンカチは健康福祉課と各公民館の窓口で希望者にさしあげています。困ったら遠慮せずに黄色いハンカチを振りましょう。また振っている人を見たら迷わず手を貸しましょう。



手助けの黄色いハンカチ



子供たちも大人も 塩之又での満足な2日間

「いろんなことを体験できて良かった」「新しい友達ができた」「また十日町にきたい」。東京都葛飾区からやって来た子供たちの感想です。8月22日(出)・23日(日)と塩之又森林公園で十日町子供会と宝木塚子供会の交流キャンプが行われました。子供・指導者を含め十日町市側が36人、宝木塚側が25人。テント設営、キャンプファイヤー、川遊びなど、両日とも天候に恵まれ子供も大人も全員にとって思い出深い2日間となりました。

十日町市東京事務所の仲立ちで実現したのですが、これからの継続が期待でき、大成功の第1回目の交流キャンプでした。

葛飾の子供と交流キャンプ

「糖尿病は検査の病気」と言われています。数ある病気の中で、なぜ糖尿病だけがそう言われるのでしょうか。初期の段階では、自覚症状がなく血糖検査でしか判断しにくいからです。

糖尿病は、膵臓から出るインスリンという血糖(血液中の糖分)を下げるホルモンの働きが悪いため、血糖値が上がり、血管を痛める病気です。

治療しないでいると、全身の血管・細胞にダメージを与え、目であれば失明、腎臓ならば腎不全など多くの合併症を招きます。本当にこわいのは、この合併症なのです。糖尿病かどうか判断するには血糖値が目安になります。検査して1度でも「血糖値が高い」と言われたら、食生活を直し、運動するなど生活習慣を改め、生涯にわたって定期的な検査を受け、本格的な糖尿病にならないよう注意する必要があります。

日本一の健康都市をめざして

すこやかEG-HO

●問い合わせ
健康福祉課
健康増進係
☎57-3111



「糖尿病は身近な病気」
糖尿病は全国的に年々増加しており、全国で690万人、40歳以上では10人に1人は糖尿病だと言われています。市でも国民健康保険者の外来受診の第3位(平成5年度)と大変身近な病気です。

市では、住民健診で、糖尿病の危険層の人を対象に、秋に「糖尿病検診」を行っています。詳しい検査により、異常のない「正常型」、糖尿病予備軍の「境界型」「糖尿病型」に判定されます。平成9年度では、この検診を受けた約8割の人が「境界型」「糖尿病型」でした。この検査をすることで、症状のない糖尿病予備軍が見つかりました。その人の中には、糖尿病予防の学習や仲間づくりを目的に「すこやか教室」への参加を呼びかけています。早くからの生活改善、定期受診で、病気の悪化や合併症を防ぎましょう。

出 かけませんか

池田政雄木彫展

■日時 9月12日(出)19日(出)午前9時〜午後10時(最終日は早目に閉めます) ■場所 公民館本館ギャラリー
■入場料 無料 ■問合せ 公民館本館 ☎57-5011 へ。

田島隆宏氏作品展

■期間 9月19日(出)25日(出) ■場所 公民館本館 無料 ■問合せ 公民館本館 ☎57-5011 へ。
※期間中、19日(出)午後2時から田島隆宏(オダ)氏 栗原福男氏講演会あり(会場はクロス10大ホール・入場無料)

テキスタイルの魅力・山口道夫の仕事展

クロス10では、日本テキスタイルデザイナー協会副理事長山口道夫氏の作品展示・指導会を開催します。
■期間 9月20日(出)23日(出) ■場所 クロス10 ■入場料 無料 ■問合せ クロス10 ☎57-2323 へ。
※9月20日(出)午後4時〜6時まで同会場にて指導会あり。

第20回

なつメロ歌謡ショー

■日時 9月27日(出)午後2時と午後6時30分の2回公演 ■場所 市民体育館 前売券 千2百円 特別ゲスト 菊池章子さん ■問合せ 市役所 内社会福祉協議会 へ。

おやこ劇場例会No.25

■日時 9月22日(出)午後7時〜 ■場所 十日町小学校体育館 ■内容 どん亀座「キマダレ・サーカス」 ■入場料 入会金・千円、会費・6百円 ■問合せ 水落静子 ☎56-2144 4 または池田美紀 ☎52-5352 へ。

9月「子供映写会」

■日時 9月26日(出)午前10時〜 ■場所 少年育成センター ■入場料 無料 ■内容 へいづいブンブー「人食いピラニア」、ランボーのあぶないいたずらほか ■問合せ 少年育成センター ☎57-8918 へ。

十日町女性ネットワーク

設立記念講演会

■日時 9月20日(出)午後1時〜3時 ■場所 公民館本館 ■参加費 5百円 ■講師 三井マリ子さん(女性政策研究家) ■演題 ママは大臣パパ育児 ■問合せ 児玉悦(十日町女性ネットワーク事務局) ☎57-5486 へ。(保育ルームあり・要予約)

第10回市民てんかん講座

■日時 9月26日(出)午後2時〜3時30分 ■場所 柏崎市総合福祉センター ■講師 金澤治さん(国立療養所西新潟中央病院小児神経科医長)

119番通報は次の番号へ

10月1日(日)午前0時から十日町地域広域事務組合(消防署)の代表番号が0257-57-0119に変わります。一般加入電話はもちろん、携帯電話からの119番も上記番号をお願いします。

寄付ありがとう

9月25日届け出分まで(敬称略)

- 地域福祉事業へ=樋口ミチ(千代田町・4,546円) 山口新一(旭町・10,000円) シルバー会(3,000円) 宮幸酒店(昭和町1・車いす)
- 社会福祉事業へ=水沢芸能協会(22,337円) 勝又薬局お客様一同(2,379円)
- 羽根川荘へ=中条会(8,000円) 仲好会(4,900円) 上原老人クラブ(600円)
- 身障者福祉センターへ=春川(新座・3,000円)
- 公民館図書室へ=庭野利雄(城之古東町) 根津敏子(田中町西)
- 情報館建設準備室へ=日新堂(稻荷町3南) 野上書店(駅通り)

参 加しませんか

息らくらく教室

■日時 9月16日(水)・30日(水)・10月7日(水)午後1時〜4時 ■場所 身体障害者福祉センター(塚原町) ■対象者 肺気腫、気管支喘息、じん肺、肺結核後遺症などで、息切れ、咳、痰などの症状でお困りの人 ■申込み 十日町保健所地域保健課 ☎57-2400 へ。

ふれあい看護体験'98

■日時 ①上村病院(10月15日) ②中条病院(10月16日) ■申込み 9月20日(日)までに(新新潟県看護協

第32回市民スポーツ大会

■申込み 9月21日(月)までに各事務局、または総合体育館 ☎52-4377 へ。

| 期日 | 大会名 | 会場 | 問い合わせ(事務局・☎) | |
|---------------|-------------------|------------------|---------------------|--------------|
| 1(水) | 第12回市長杯争奪ゲートボール大会 | 水沢運動公園 | 高橋昭三 57-2747 | |
| 4(日) | 第14回小学生サッカー大会 | ベルナティオ・グラウンド | 庭野和浩 57-3111(内線271) | |
| | 第10回会長杯争奪ソフトボール大会 | 信濃川運動公園A・Cコート | 高橋邦男 57-2418 | |
| 10(土) | 十日町RUN・ランリレーカーニバル | 陸上競技場 | 宮澤邦元 52-4377 | |
| | 第35回市民体操競技大会 | 十高東体育館 | 田山武司 52-7941 | |
| | 野球 | 第12回400歳野球大会 | サンスポ球場、笹山野球場 | 小林 繁 57-4508 |
| | | 小学生野球大会 | 河川敷A・B・C青少年運動広場 | |
| | バスケットボール大会 | 総合高校第1体育館、一高西体育館 | 樋口 信 52-2464 | |
| | 相撲大会 | 東小学校相撲場 | 春日 昇 52-5816 | |
| | 市民テニス(シングルス)大会 | 総合公園庭球場 | 馬場 勝 68-4560 | |
| | 卓球大会 | 市民体育館 | 南雲和幸 57-3111(内線116) | |
| | ソフトテニス大会 | 信濃川運動公園8面 | 押木雅治 020-649-1168 | |
| | 第14回ジュニアバドミントン大会 | 十中体育館 | 水落良孝 080-251-8012 | |
| パパ・ママバレーボール大会 | 総合体育館 | 長谷川辰雄 56-2510 | | |
| 第18回市民柔道選手権 | 武道館柔道場 | 村山 潤 52-5569 | | |
| 剣道大会 | 西小学校 | 田川正幸 57-2625 | | |
| 空手道大会 | 十小体育館 | 西野弘幸 57-8339 | | |
| 11(日) | 市民ハイクング 志賀山登山 | 集合市民会館 | 樋口良三 57-4478 | |



おまちしてます
おじゃまします
だんわしつ
暖 和 室

9月24日(木)です

時間 午後7時～9時
(先着2組、1組50分)

会場 市長室

申し込み 9月21日(月)までに企画人事課広報広聴係へ。

※市長が皆さんの所へ出かけて話し合う「おじゃまします暖和室」は随時受け付けています。

**ゆずります
ゆずってください**

*消費者協会(市民生活課生活環境係)へ

| 品名 | 規格 | 希望価格 |
|-----------------|-----------------------------|---------|
| ノルディックスキー一式 | 中学生用スキー ストック・杖25cm | 無料 |
| マウンテンバイク | 大人用 | 1万5千円 |
| 小型冷蔵庫 | 1人用 | 1万2千円 |
| エアコンプレッサー | 36ℓ動力 | 4万円 |
| 三味線 | | 3万円 |
| CS・BSチューナー | ソニー | 無料 |
| 通信カラオケ | TAITO メリアボックス | 2万円 |
| 不整地運搬車 | 13馬力 | 無料 |
| エアコン | 100V1台 200V1台 | 無料 |
| ガス用風呂桶・風呂釜 | 湯室アパートで 使用したもの | 2万円位 |
| ポータブルシン | | 無料 |
| バイク 50cc | ヤマハジヨグ | 3万円位 |
| // | スズキガンマン キスなし | 8万円 |
| 電話機 | ピンク電話 | 5千円 |
| // | 債権付き | 相談で |
| 田植え機 | 三菱4乗積えり行型 ベース・底肥機付き | // |
| 洗濯機 | ナショナル 2槽式1人用 | 2千円 |
| タイヤ | 19560R-15 普通車用4本 | 相談で |
| ゆずってください | | |
| 電動芝刈り機 | | 相談で |
| 鏡 (2枚以上) | 鏡1枚90cm以上のもの 鏡2枚90cm以下のも | できたら無料で |
| ゲーム機 | プレイステーション | 相談で |
| 足踏み式シン | | 相談で |
| スクーター | 50cc | 3千円 |
| 婦人用自転車 | | 3～5千円 |
| 乳母車 | A型 | 相談で |
| ベビーベッド | | 3千円 |
| ビデオデッキ | メーカー問わず | 相談で |
| 布 | 50cm以上のもの 絨・絹・絹織物など | 無料 |
| ゆかたなど着物の古着 | | 無料 |
| 電気炊飯器 | メーカー問わず 5合炊きか8合炊き | 相談で |
| ベビー用リュック型おんぶかご | | 3千円 |
| 歩行器 | | 千円 |
| 除湿機 | | 相談で |

**第7回市長杯
ソフトバレーボール大会**

開催日時 10月18日(日)午前8時30分
受付開始場所 総合体育館種目

開催日時 10月4日(日)参加費 2千5百円
観覧券 20人(先着順) 申し込み 公民館本館(☎57-5011)
問い合わせ 俵山功(あすなろ会 ☎57-0406)へ。

「丹後山」市民登山

開催日時 10月4日(日)参加費 2千5百円
観覧券 20人(先着順) 申し込み 公民館本館(☎57-5011)
問い合わせ 俵山功(あすなろ会 ☎57-0406)へ。

開催日時 9月30日(水)午後1時30分
4時30分開始場所 サンクロス十日町
観覧券 30人(先着順) 申し込み 問合せ 9月25日(金)までに十日町保健所(☎57-2400)へ。

**痴呆の介護劇・
介護体験談講話会**

開催日時 9月19日(日)午後4時～(2時受付開始) 開催場所 陸上競技場
参加費 小・中・高は1枚2千円、一般は1人5百円
問い合わせ 総合体育館(☎52-4377)へ。

開催日時 9月25日(金)までに十日町保健所(☎57-2400)へ。

〇三三情報(年金)

◆国民年金保険料の納め忘れはありませんか
保険料を納め忘れておられる方が、病気や事故などに遭っても障害基礎年金や遺族基礎年金などが受けられなくなったり、将来老齢基礎年金が受けられなくなったりします。例え受けられても、未納金があると年金額が少なくなりますので、必ず納期限までに納めましょう。

◆クロス10開館15周年記念事業アルバイト募集
日時 10月10日(日)午前9時～午後5時30分
当日7千5百円
資格 高校生以上40歳までの女性
募集人員 25人
申し込み 9月25日(金)までにクロス10(☎57-2323)へ。

◆紙資源リサイクルのため、今までの新しい電話帳を回収します
NTTでは新しい電話帳を企業や家庭に回収しています。新しい電話帳をお届けしています。新しい電話帳を

◆国民年金保険料の納め忘れはありませんか
保険料を納め忘れておられる方が、病気や事故などに遭っても障害基礎年金や遺族基礎年金などが受けられなくなったり、将来老齢基礎年金が受けられなくなったりします。例え受けられても、未納金があると年金額が少なくなりますので、必ず納期限までに納めましょう。

◆クロス10開館15周年記念事業アルバイト募集
日時 10月10日(日)午前9時～午後5時30分
当日7千5百円
資格 高校生以上40歳までの女性
募集人員 25人
申し込み 9月25日(金)までにクロス10(☎57-2323)へ。

◆紙資源リサイクルのため、今までの新しい電話帳を回収します
NTTでは新しい電話帳を企業や家庭に回収しています。新しい電話帳をお届けしています。新しい電話帳を

◆家庭用はかりの無料検査
日時 9月28日(月)午前10時～午後3時30分
場所 市役所市民ホール
対象 ①一般家庭用のヘルスメーター、キッチンスケール、ペビースケール
②一般家庭、学校、医療機関、幼稚園、保育所の体温計、血圧計
問合せ 市民生活課生活環境係へ。

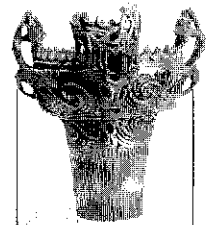
◆中小企業支援事業の追加募集
新製品・新サービス創出に取り組む企業、新規事業へ進出する企業が対象です。
補助率 1/2
募集期間 10月30日(金)まで
問合せ 新潟県商工労働部新産業振興課(☎025-285-5511)へ。

◆難病相談会
手足の震え、ふらつきなど運動機能に障害がありお困りの方はご相談ください。
日時 9月25日(金)午後1時30分
場所 十日町保健所
申し込み 予約制です
で、事前に十日町保健所(☎57-2400)へ。

◆家庭用はかりの無料検査
日時 9月28日(月)午前10時～午後3時30分
場所 市役所市民ホール
対象 ①一般家庭用のヘルスメーター、キッチンスケール、ペビースケール
②一般家庭、学校、医療機関、幼稚園、保育所の体温計、血圧計
問合せ 市民生活課生活環境係へ。

◆中小企業支援事業の追加募集
新製品・新サービス創出に取り組む企業、新規事業へ進出する企業が対象です。
補助率 1/2
募集期間 10月30日(金)まで
問合せ 新潟県商工労働部新産業振興課(☎025-285-5511)へ。

◆難病相談会
手足の震え、ふらつきなど運動機能に障害がありお困りの方はご相談ください。
日時 9月25日(金)午後1時30分
場所 十日町保健所
申し込み 予約制です
で、事前に十日町保健所(☎57-2400)へ。



十日町市史を読む ⑬

近世社会の幕開け

博物館

慶長三年(一五九八)、上杉景勝は、秀吉の命によって会津へ移されました。替わって春日山城に入った堀秀治は、七月から九月にかけて、領内の検地を行いました。慶長検地と呼ばれています。

市域には、太子堂・仙之山・行寺・中村・麻畑・田麦・船坂・大黒沢・小黒沢・北鑑坂の検地帳が残っています。

この検地では、三六〇歩を一段(反)とする古い制度がとら



北鑑坂の慶長検地帳

れています。二四〇歩を大、一八〇歩を半、一二〇歩を小と呼び、畝の単位は用いられていません。

田畑とも石盛(いしもり)という平年の玄米生産量による等級をつけました。田の場合は、一段につき上田が一石五斗、中田一石三斗、下田一石二斗になります。

船坂村では、田四筆・畑八筆・屋敷一筆のすべてが、二郎右衛門の名請けになっていますが、百姓人数二人とあります。百姓とは、労役・諸役を負担する農民をいいますが、屋敷の所持を認められていない農民が、もう一人いたこととなります。

農村には、地主である下級武士が、自作農民や小作農民を従えていました。このころの武士は、領地を離れて城下に住むか、武士を捨ててかの道の選択を迫られていました。

船坂村の二郎右衛門は、農民になる道を選んだ下級武士だったのかも知れません。

農村に武士はいなくなり、農民が村の主役となって活動する時代がやってきたのです。

(通史編2 近世1)

とおがまち 自然

139

セグロセキレイ



梅雨が明けないうちに秋がきた、ジメジメとした夏でしたが、河原やその周辺の岩の上、電線や家の屋根など見通しがきく所にとまって「ツツ、チ、チイ、チイチイチョチョリ、ツリリ」とさわやかに囀るセグロセキレイを田川沿いでしばしば目にします。

セグロセキレイは、体が細くスマートな形をした留鳥セキレイの仲間です。白と黒の模様がはっきりした日本の特産種です。スズメより大きく、ムクドリより小さい。セグロセキレイを見分けるポイントは顔です。ハクセキレイの夏羽によく似ていますが、セグロセキレイは黒い顔に白い肩で白と黒の配色が逆です。大きな波状を描いて飛びながら鳴き、立ち止まって尾を振るしぐさが愛らしい鳥です。水辺に生息し、巣は皿形で地上のくぼみ、木の茂み、人家の隙間に作ります。地上を歩いて昆虫等をとって生活しています。

Baby

まことの宝 30 すんやかちゃん



小林翔太ちゃん 平成8年3月29日生まれ 説明1

翔太ちゃんは電車と車がだいすき。お気に入りの散歩コースからは本物のほくほく線が見えるんだよ。いつも朝の散歩でおじいちゃんとお見に行くんだ。今年の3月には妹の雛乃ちゃんが生まれたよ。ほくはお兄ちゃんだから妹に「かわいい、かわいい」をしてあげるんだ。はやくひなのちゃんと電車ごっこで遊びたいな。

十日町市民の動き (8月末日現在)

| | | |
|------|---|-------------------|
| ■人 | □ | 44,684人 (前月比 - 2) |
| | 男 | 21,942人 (// - 5) |
| | 女 | 22,742人 (// + 3) |
| ■世帯数 | | 12,972 (前月比 + 5) |

今月の納税

- 固定資産税 第3期
- 国民健康保険料 第3期

*この社会 あなたの税が 生きている

ホットひと息

編集室

原稿書きの仕事をしていて、時に筆が止まってしまったり、浅学非才を嘆きたくなることがあります。例えば、「お年寄りから登場いただく」「その昔を今」というコーナー。この取材では登場いただく方のお宅におじゃまして約1時間で70、80年をかけて歩んでこられた人生を聞き取り、700字程度にまとめあげなくてはなりません。まったく初対面の方の半生を数枚の原稿に落とすことは本当に恐ろしく、「一字一句の大切さを感じずにはいられません。この方が本当に書いたかったことは何だろうか。また正確に読者の皆さんに言いたいことが伝わらぬだろうか。そんな思いがよがり、樹目を埋めようか。消し、消しては書きを繰り返します。またこの仕事では取材を通じた「一期一会」の出会いが数多くあります。若い人ならいずれ再会することもあるのですが、「お年寄りの方に取材をして玄關を後にする瞬間には、この方には再度お会いして話をお聴きする機会はあるのだろうか」とふと思つたのです。貴重な時間を取材のためにさいていたすいた心からのお礼、それは原稿で返すしかないと思つています。